

THE PRINCIPAL REPORT

TKK通信



1月号

JANUARY 2023 / VOL. 006

全校集会 新年挨拶

癸卯（みずのとう）は目標次第

明けましておめでとうございます。2023年もよろしく申し上げます。12月23日の全校集会から早くも2週間が経ちました。全校集会での話の内容を覚えていますか。「聞く力」「受け取る力」次第で、いろんな人との出会いが「かけ算」になっていくという話をしました。人生は出会いの連続。この冬休み期間中もいろんな人との再会や新しい出会いもあったことでしょう。出会いを大切にすることは、自分の中でかけ算ができるかどうかということなんですね。

さて、「みずのとう」という言葉聞いたことありますか。今年は卯年です。私たちが知る干支は「ね、うし、とら、う、たつ、み…」12種類ありますが、実はそれがさらに60通りもあるということを知っていますか。還暦が60歳ってというのは、こういうことなんですね！同じ卯年の中でも、今年は「癸卯（みずのとう）」という、かなり縁起のいい年だそうです。これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年であるという意味が込められています。

こんな縁起の良い2023年ですが、ここで考えたいのは「これまでの努力が身を結び」というところ。そもそも努力なくしては、飛躍はできないということ。つぎに、その努力をこれまでにどれだけ継続してこれたかということ。そして、その努力の中で、どれだけ試行錯誤しながら失敗を繰り返したかということ。成長や飛躍の裏には、やはりコツコツ努力し続け、失敗から学び続ける経験があるというのは間違いなさそうです。飛躍の裏には努力あり。

そして、努力を支えるのは良質な目標設定となります。今すぐ手に届くような、すぐに達成できそうな目標を掲げるのではやく、絶対に無理だと思ってしまうところに最初の目標は設定すべきです。大切なのはその目標からの逆算となります。1年間でどこまで成長すれば達成できるのか。それが半年なら？3ヶ月なら？1ヶ月なら？3週間なら？1週間なら？3日間なら？1日なら？果てしないところに感じられるような目標だとしても、こうしたスモールステップの繰り返しによって、確実に近づくことができます。進路の目標もそう。大学に合格する、就職することがゴールではつまらないです。「入ってからどうしたい？」「卒業してからどうしたい？」「10年後どうなっていたい？」「そしてこれからの社会をどう変えたい？」こういった問いに、自分なりの答えを出していくのが進路です。自分の中で思い描くことが白黒のうちはまだまだです。これらがカラーで鮮明に描けるようになるまで、具体的にイメージし続けてください。そうすればきっと大きな飛躍の年となるはずですよ。

さて、新年の挨拶として、努力と目標について話をしました。素晴らしい一年となることを心から期待しています。最後に私の2023年の目標を少しだけ紹介したいと思います。

- ① 読書 年間200冊・・・ジャンルは広く、幅広いアイデアから学ぶ
- ② 英語 英検1級取得・・・やり残していたチャレンジ
- ③ 体重 15キロ減・・・肉体改造！戦えるカラダになる！

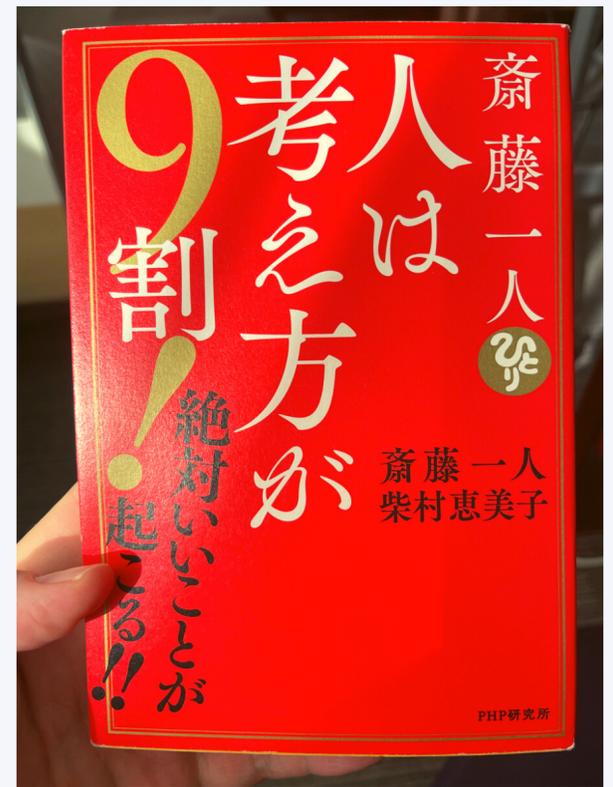
果てしない・・・
でも、やればできる！
まずはやってみること！



読書のすゝめ

今回ご紹介するのは『人は考え方が9割！ぜったいいいことが起こる！！（斎藤一人）』です。考え方次第で、自分の人生ってのは良くも悪くもなる。考え方が変われば、使う言葉も変わり、行動も変わり、人間関係も変わり、限りない広がりを持たせていきます。誰もがネガティブに考えがちですが、それは我々の脳がネガティブなものに反応しやすい構造になっているからです。大切なのは、正しい考え方を身につけ、ポジティブな捉え方（考え方）をする癖を身につけることです。

そんな僕も決してポジティブな人間ではありませんでした。しかし、斎藤一人氏の本などを読んでいくうちに、考え方の大切さを学び、物事の捉え方、見え方が変わりました。これまでの自分と変わり、成長していきたいのであれば、正しい考え方を身につけることがスタートです。これは決して難しいことではありません。ぜひ一度読んでみてください！



3年ぶりの九州修学旅行

12月中旬、3年ぶりに実施された九州修学旅行にお邪魔してきました。中学時代には修学旅行が中止になってしまった生徒もいたので、今回は特別な旅行でしたよね。初めての飛行機、初めて訪れる土地、初めて出会う人々、初めて仲間と過ごすホテルステイなど、刺激の多い、学びの多い4日間となりました。一人ぼっち気味だった僕の部屋にも生徒が遊びにきてくれたり、創成館高校の奥田先生にも再会することができたりと、充実した修学旅行となりました！



受験シーズン到来

大学入試はここからが本番。ここまでの努力が試される一発勝負のシビアな世界。合格と不合格の明暗がくっきりと分かれる残酷な世界。一般入試の怖さと受験勉強の大変さを、誰よりも知る私です。この時期の3年生のメンタルが手に取るようにわかりますよ。最後の最後までやり切ること。周囲に惑わされないこと。ここでやり切れたら、その後の自分の人生に必ずプラスになるはず。それがどんな結果であろうとね。心から応援しています。頑張れ、受験生！！



保護者の皆様へ

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。冬休みもあっという間に過ぎ、今年度も残すところ3ヶ月となりました。いわゆる「次年度0学期」となります。全校集会でも話した通り、ここからは目標設定次第であると思います。目標を細かく設定し、さらに細かく振り返りながら、自分の成長を客観的に分析する力（メタ認知能力）が重要となります。これは学年問わず、今後社会人となり、変わり続ける社会の中で生きていくために、これまで以上に求められる能力ではないでしょうか。この0学期をぜひ意味のあるものとし、自分の10年後に向けた助走期間としてもらいたいと思っております。教職員一同全力でサポートして参ります！

